

名古屋大学東洋史学研究室

(演習)

大学院

清代檔案演習 I・II

明代選舉制度研究 I・II

東南アジア史演習

タイ史演習 I・II・III・IV

シブソンパンナー史演習

アジア史研究方法論演習

アジア史演習

井上 進 教授

渡邊英幸 講師

井上 進 教授

柴田 昇 講師

井上 進 教授

加藤久美子 教授

井上 進 教授

井上 進 教授

井上 進 教授

井上 進 教授

三田昌彦 助教

井上 進 教授

(東南アジア史演習)

東南アジア史の諸問題

タイ語演習 I・II・III・IV

井上 進 教授

二〇一一年度学士論文題目

北朝郷兵の性格について

伊藤博文と戊戌変法

馬相伯の朝鮮における活動

孫吳政権の地方支配と反抗勢力

横井直哉
齋藤大祐
鶴飼知哉
松野勝洋

一一一 年度修士論文題目

編集後記

- 儒学の受容について
- 「前漢代の博士官の性格からの見る
九一八事変期における抵抗の論理
- 「大公報」の社評を中心に

山田尚史
山田あき

『名古屋大学東洋史研究報告』第三七号をお届けいたしました。今号は中国前近代史に関する論考、書評をご寄稿いただきました。幅広い時代を扱った論考をそろえることができました。よろしくご検討をお願い申し上げます。

本誌では広く東洋史に関する論考を受け付けております。さまざまな地域・時代・分野からのご投稿をお待ち申し上げております。昨今、東アジア地域の情勢は一層流動的なものとなつております。しかし、そのような時だからこそより理解を深める必要があります。また他のアジア地域も豊富な資源や市場を有しており、重要な地域であることは言うまでもありません。そうした中で、それぞれ地域の歴史的背景を研究する意味は決して小さくないと考えております。東洋史のさらなる理解に貢献できる雑誌の刊行を目指し、編集委員会一同より一層の努力をしていく所存です。今後も皆様のご意見ならびにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(尾閑)